

試験番号 AN200090

最 終 報 告 書

試験番号：AN200090

試験表題：NanoZoneSolutionの細菌を用いる復帰突然変異試験

2020年09月01日

試験施設の名称および所在地
株式会社 薬物安全性試験センター・吉見研究所
〒355-0166 埼玉県比企郡吉見町黒岩 25-1

1

NanoZoneSolutionの細菌を用いる復帰突然変異試験

検査機関 株式会社 薬物安全性試験センター

試験目的

NanoZoneSolutionの安全性評価の一環として、細菌を用いて遺伝子突然変異誘発能の有無を明らかにする。

試験品

NanoZone Solution

試験方法

労働安全衛生法第57条の4第1項の規定に基づき厚生労働大臣の定める基準
(厚生労働省告示第208号)

NanoZoneSolutionの遺伝子突然変異誘発能の有無を検討するため、ネズミチフス菌および大腸菌を用いて代謝活性化しない場合の条件下で、プレインキュベーション法により実施した。

試験結果

容量設定試験および本試験ともに代謝活性化の有無にかかわらず、塩基対置換型およびフレームシフト型のいずれの菌株においても陰性対象値の2倍以上となる復帰変異コロニー数の増加は認められず用量反応性も認められなかった。以上の試験結果により、本試験条件下においてNanoZoneSolutionは、細菌に対する遺伝子突然変異誘発能を有さない【陰性】と判定した。